

(証券コード：9070 東証プライム市場)

2022年3月期決算説明資料



トナミホールディングス株式会社



2022年5月30日

1

会社概要 及び 第22次中期経営計画

2

第22次中期経営計画の進捗状況

3

2022年3月期 連結決算概要 及び 2023年3月期 連結業績予想



1

会社概要 及び 第22次中期経営計画

2

第22次中期経営計画の進捗状況

3

2022年3月期 連結決算概要 及び 2023年3月期 連結業績予想



経営方針

経営基本方針

輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる

1. 荷主により早くより確実なサービスを

1. 社内に相互信頼の気風と規律を

1. 従業員に公正な配分と文化的な生活を

1. 株主に適正で安定した配当を

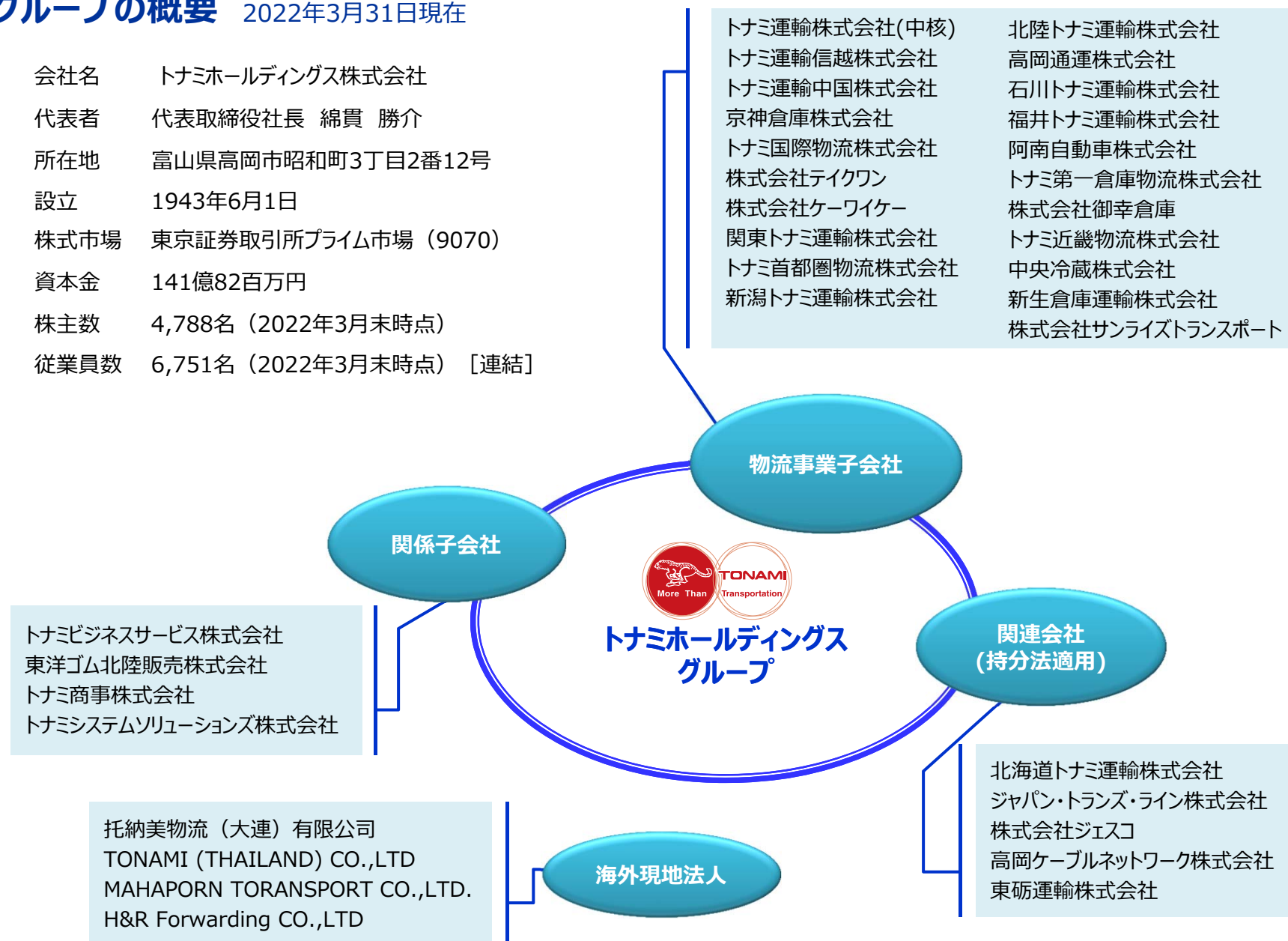
トナミホールディングスグループビジョン

「和」の経営理念を実践し、経営基本方針に基づいて企業の社会的責任を果たしていきます。



グループの概要 2022年3月31日現在

会社名 トナミホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 綿貫 勝介
 所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
 設立 1943年6月1日
 株式市場 東京証券取引所プライム市場（9070）
 資本金 141億82百万円
 株主数 4,788名（2022年3月末時点）
 従業員数 6,751名（2022年3月末時点）〔連結〕



事業概要

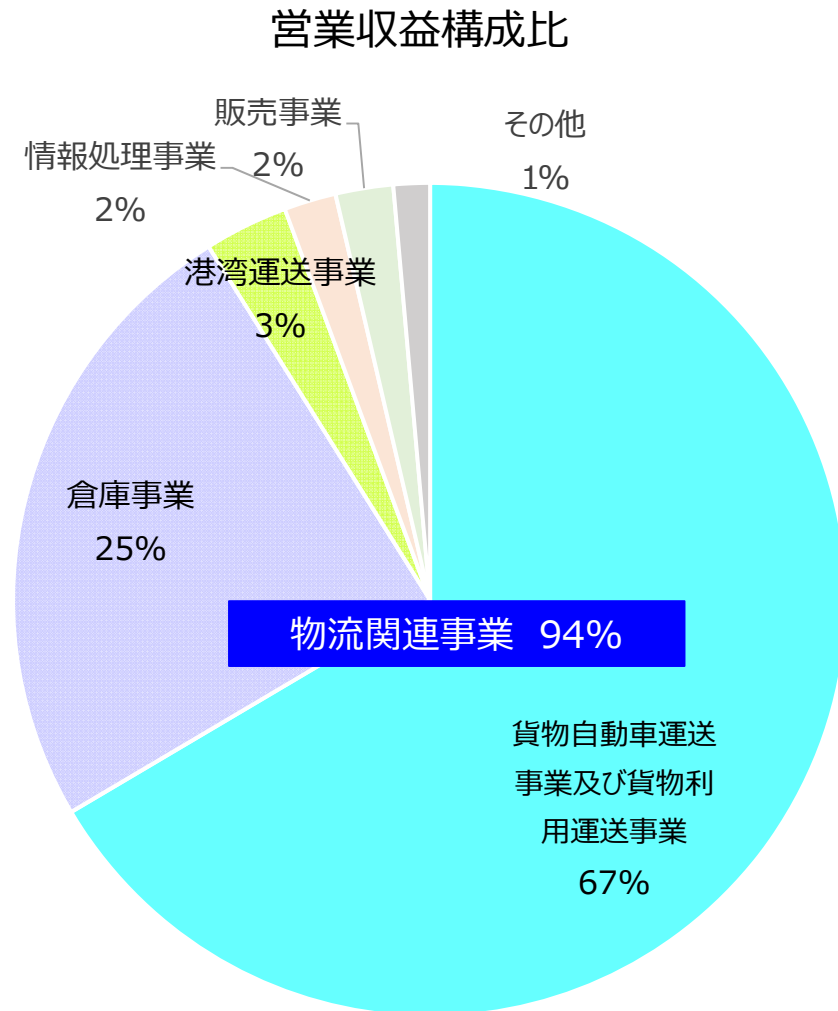
流通センターと直営エリア及び業務提携による物流ネットワーク網を駆使し、最適な物流システムを提供



事業ポートフォリオ

営業収益の94%を占める物流関連事業を中心に事業を展開

事業区分	営業収益区分
物流関連事業	貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業
	倉庫事業
	港湾運送事業
情報処理事業	情報処理事業
販売事業	物品販売並びに委託売買業
	損害保険代理業
	総合リース業
その他	自動車修理業
	その他事業



事業戦略

「第22次中期経営計画（2021年度～2023年度）」の概要

スローガン

TONAMI New Plan 2023

中長期の成長ビジョン「連結営業収益2,000億円、営業利益100億円」にむけたスタート期間と定め、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した事業基盤の変革やM&A、設備投資の積極展開などを通じ、更なる事業成長と企業価値の向上を実現し、社会の持続的な発展へ貢献してまいります。

基本方針

DXによる業務効率化を更に推進し生産性を上げ、
物流サービスと輸送事業の連携強化により、
新たな社会構造の中で中長期的な成長を継続する



事業戦略

「第22次中期経営計画（2021年度～2023年度）」の概要

重点戦略

①事業の成長

輸送サービスと連携を強化した物流サービスの開発による事業展開、M&Aや事業再編の推進

- ◆ グループシナジーを活かしたエリア事業戦略の展開
- ◆ 新規エリアの開拓、倉庫・流通センター・集配拠点の開発
- ◆ 新規サービスや商品の開発
- ◆ 営業力の強化

②事業基盤の変革

TDX（TONAMIデジタルトランスフォーメーション）による業務効率の向上、物流輸送の高度化

- ◆ 輸送業務・物流業務のDX化
- ◆ 事務管理業務のDX化

③人材の確保

多様な人材を採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築

- ◆ 働きがいのある職場環境づくり～働き方改革推進継続～

事業別

職種別

地域別

女性

専門人材



制度・環境

④資本形成

自己資本比率の向上と安定した資本政策

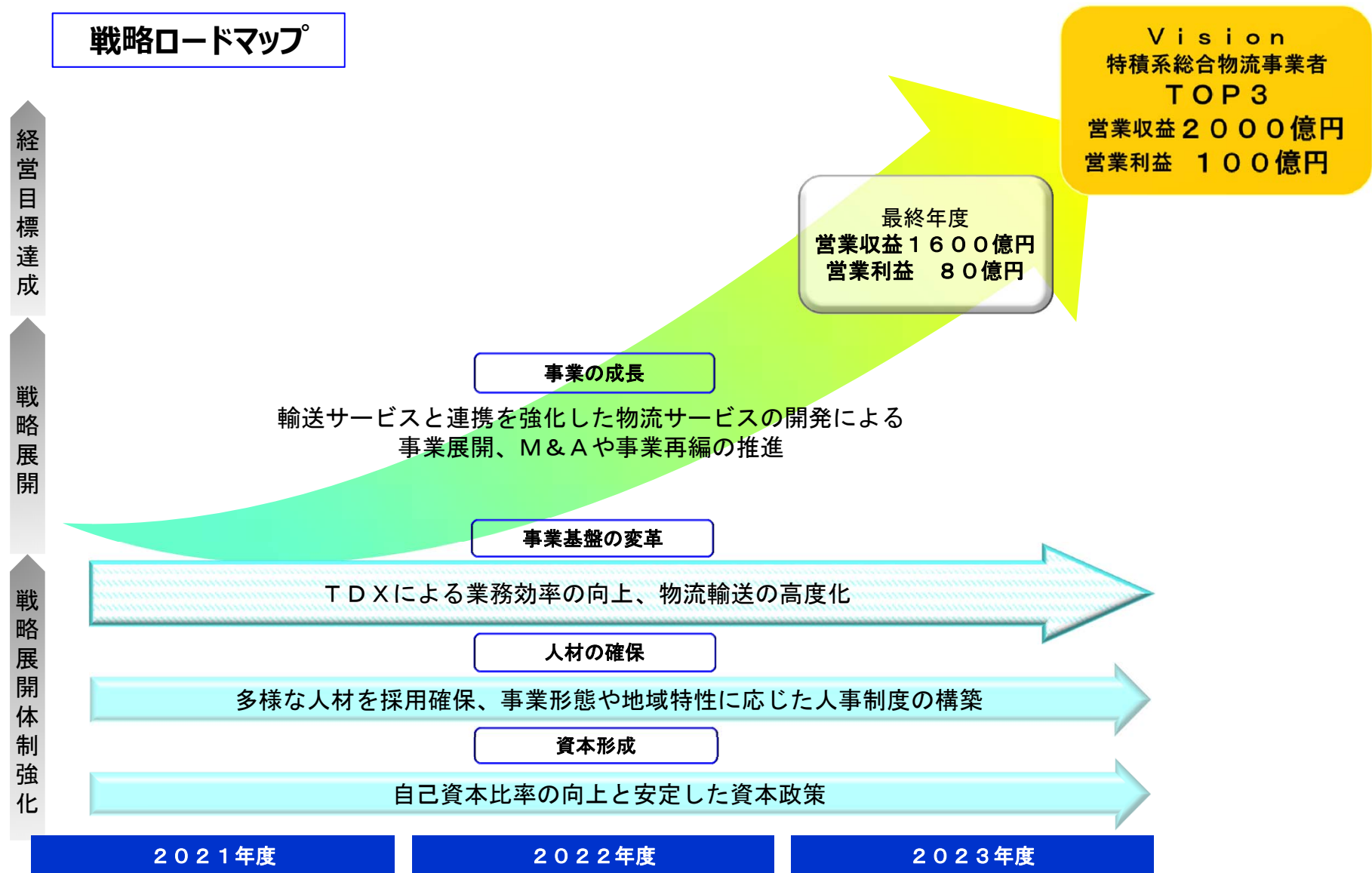
- ◆ 利益配分に関する基本方針 将来の事業展開に備えた成長投資の原資の確保、財務の健全性維持、キャッシュフローの水準等にも留意し、株主の皆様に対する安定配当を実施

⑤経営品質の向上

経営品質(CSR・BCP)と成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上



第22次中期経営計画（2021年度～2023年度）」の概要



1

会社概要 及び
第22次中期経営計画

2

第22次中期経営計画の進捗状況

3

2022年3月期 連結決算概要 及び
2023年3月期 連結業績予想



第22次中期経営計画（2021年度～2023年度）」の概要

連結業績目標

（単位：百万円）

	第21次中期経営計画	第22次中期経営計画		
	（最終年度） 2021年3月期実績	2022年3月期 実績	2022年3月期目標 に対する進捗率	（最終年度） 2024年3月期目標
営業収益	134,695	135,361	96.7%	160,000
営業利益	6,455	7,369	108.4%	8,000
営業利益率	4.8%	5.4%	-	5.0%
経常利益	7,146	7,906	111.4%	8,300
経常利益率	5.3%	5.8%	-	5.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,660	5,110	113.6%	5,200
当期純利益率	3.5%	3.8%	-	3.3%



第22次中期経営計画 重点戦略①

事業の成長

輸送サービスと連携を強化した物流サービスの開発による事業展開、M & Aや事業再編の推進

2021年10月開設

トナミ運輸(株)春日部流通センター（埼玉県春日部市）



2021年10月開設

京神倉庫(株)箕面支店倉庫（大阪府箕面市）



2023年3月末竣工予定

トナミ運輸(株)尼崎支店(仮)（兵庫県尼崎市）



2021年4月

高岡通運(株)（富山県高岡市）を連結子会社化

グループ関連会社から連結子会社化することにより、同社の持つ実運送力を活かし、当社グループとしての連携を強化

2022年3月

(株)サンライズトランスポート（岩手県一関市）を連結子会社化

東北エリアでの同社配車力と東北エリアに拠点の少ない当社グループが連携し、総合的なロジスティクス提案力を強化



第22次中期経営計画 重点戦略②

事業基盤の変革

TDXによる業務効率の向上（TONAMI デジタルトランスフォーメーション）
物流輸送の高度化

2021年4月グループの情報戦略体制を強化

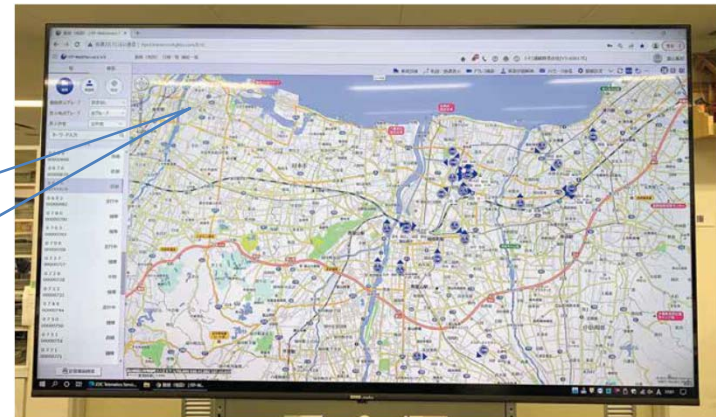
トナミ運輸(株)の情報システム事業の開発・外販機能をKSR(株)に譲渡、新会社「トナミシステムソリューションズ(株)」として再編



2021年11月～トナミ運輸(株)が集配車に通信型のデジタルタコグラフを導入

【特徴】

1. GPSにより位置情報を確認可能
2. メッセージ機能による連絡可能
3. 前方・室内2か所にカメラを標準装備
4. 大型ディスプレイとの連動による管理



大型ディスプレイの位置情報確認画面



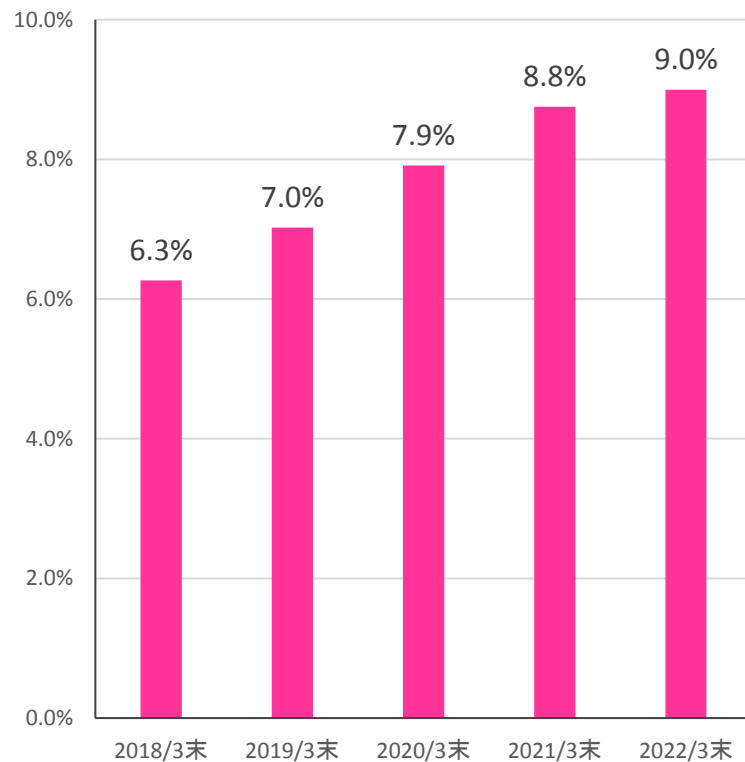
第22次中期経営計画 重点戦略③

人材の確保

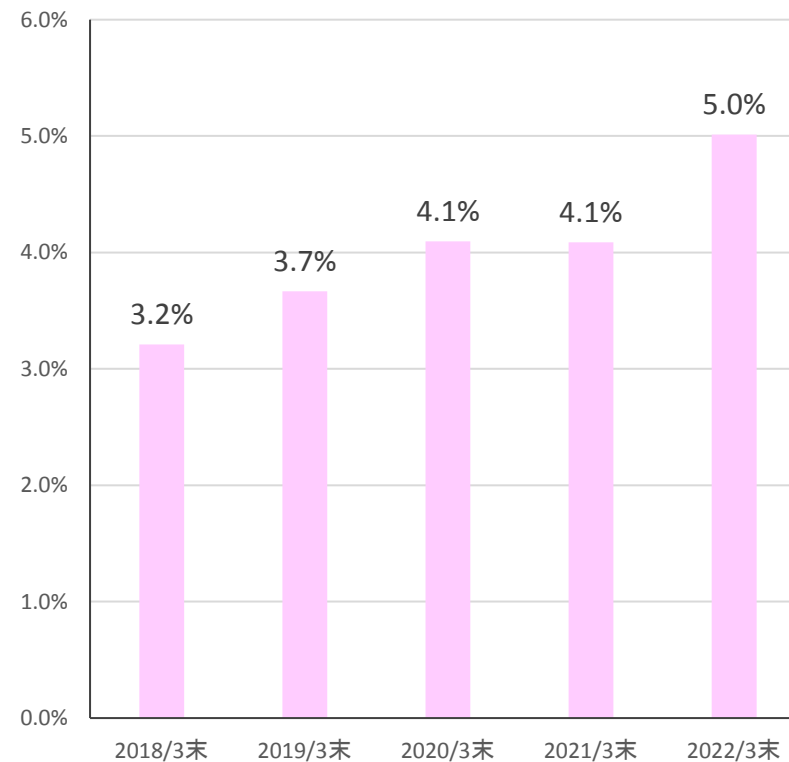
多様な人材を採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築

女性就業状況と管理職への登用（トナミ運輸株）

【社員に占める女性比率】



【管理職に占める女性比率】



第22次中期経営計画 重点戦略④

資本形成

自己資本比率の向上と安定した資本政策

利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた成長投資の資源を確保しつつ、
財務の健全性を維持することを前提に、
キャッシュフローの水準等にも留意し、株主の皆様へ安定配当を行う

2022年3月期実績

ROE
6.5%

自己資本比率
52.1%



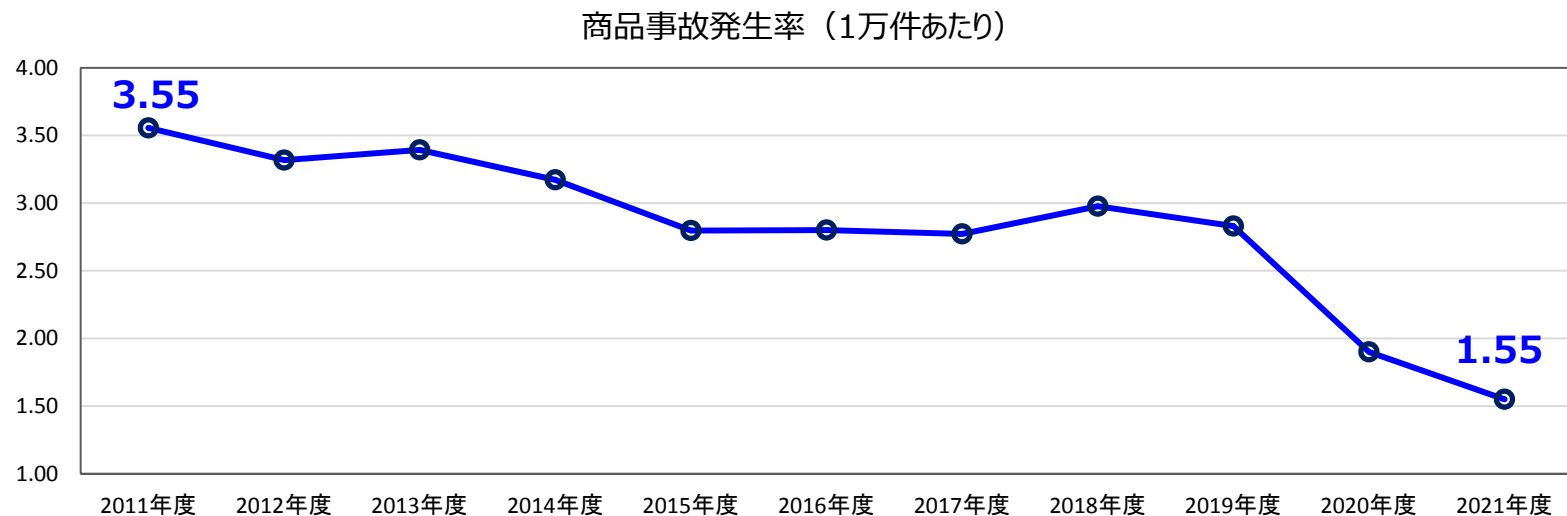
第22次中期経営計画 重点戦略⑤

経営品質の向上

経営品質（C S R・B C P）と成長性（E S G）評価や社会的認知度の向上

物流品質向上の取組み

- 物流品質マイスターによる貨物事故削減対策の推進
- プラットフォーム監視カメラによる作業・商品保管状況の点検
- 異常商品写真共有システム導入による迅速な対応



第22次中期経営計画 重点戦略⑤

経営品質の向上

経営品質（CSR・BCP）と成長性（ESG）評価や社会的認知度の向上

2022年3月 トナミホールディングスグループ初となるEVトラックを導入

脱炭素社会実現にむけた取り組みを推進するとともに、ESG経営の取り組みの一環として、2022年3月、トナミ運輸(株)富山支店にEVトラックを2台導入



EVトラック

CO₂や汚染物質を排出しない
ゼロ・エミッション輸送を目指し、
今回の導入による実地検証を
踏まえて全国展開に向けた導
入を検討していきます。



第22次中期経営計画 重点戦略⑤

経営品質の向上

経営品質（CSR・BCP）と成長性（ESG）評価や社会的認知度の向上

トナミホールディングスグループ 21カ所の物流施設の屋根に太陽光パネルを設置

富山県砺波市に保有する遊休地の利用を含め、2021年3月までに21カ所の物流施設の屋根に太陽光パネルを設置、太陽光発電所稼働



トナミ運輸(株)富山支店



京神倉庫(株)富山支店



トナミ運輸(株)富士支店



トナミ運輸(株)大阪中央支店

2021年度年間発電量：9,366,894kWh



年間CO2削減量：3,742,074kg



年間石油削減量：2,126,285ℓ

一般家庭の平均年間電力消費量に置き換えると

$9,366,894\text{kWh} \div 4,573\text{kWh/年}^{\ast}$

= 約2,048世帯分

※太陽光発電協会 表示ガイドライン(2021年度)より



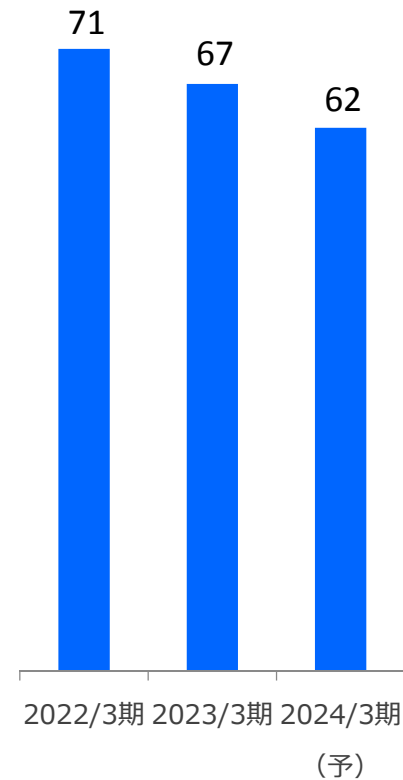
設備投資・減価償却費の概要

計画期間（2021年度～2023年度）の投資計画は次のとおり

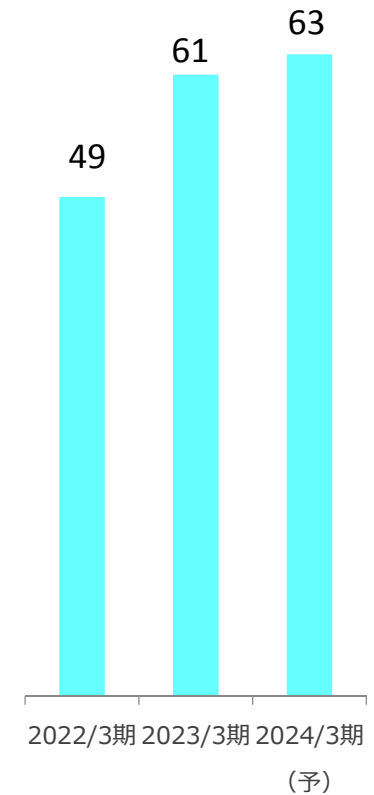
項目		金額
土地	特積み新店所、新倉庫	10億円
施設	特積み新店所・新倉庫、増改築等	72億円
機械	システム投資、サーバー代替等	16億円
その他	車両代替等	102億円
3ヶ年合計		200億円



(単位：億円)
【投資計画額】



(単位：億円)
【減価償却費】



ESGの取り組み

SDGsの取り組みは以下のとおり

項目	重要課題	具体的取り組み	関連するSGDs
安全	輸送の安全確保	安全管理体制の整備 ドライバーの安全教育 安全確保のための設備導入 危険予知訓練の実施	 
	物流品質向上	物流品質マイスター制度 段ボール養生板の導入 異常商品写真共有システムの導入 物流品質向上のための社員への教育	 
環境	環境マネジメント	環境方針の制定 ISO14001の取得 環境負荷軽減への取り組み グリーン経営認証の取得	  
	地球温暖化防止・大気汚染防止	CO2排出量削減に向けた取り組み 太陽光発電所稼働 省エネ設備の導入 環境に優しいトラックの導入 エコドライブの実践 燃費向上運動の実施 「トナミの森」CO2排出量削減・里山再生プロジェクト	  
	リサイクルの推進	使用済みタイヤのリサイクル 使用済みコピー用紙・ラップ・段ボールのリサイクル 古紙再生トイレトペーパーの販売	  
社会	地域社会とのコミュニケーション	新型コロナウイルス感染症対策への取り組み 福祉支援活動 交通遺児支援募金 AEDの設置 防火講習会の実施 ペットボトルキャップの収集 使用済み切手の寄贈 ランドセル寄贈 募金型自動販売機 こども110番の家 地域清掃活動 ベルマークなどの収集 お菓子の寄贈 献血の実施 インターンシップ 会社見学 支援学校就業体験 チケットの贈呈 プロ・アマスポーツチームへの協賛 スポーツ支援活動	  
	働きやすい職場づくり	健康経営の推進 メンター制度 女性ドライバーの活躍 女性営業スタッフの活躍	  
ガバナンス	コーポレート ガバナンスの強化	コーポレートガバナンスの強化 内部統制システムの整備	 
	コンプライアンスの推進	コンプライアンス・リスク管理体制の整備 相談窓口の設置	



1

会社概要 及び
第22次中期経営計画

2

第22次中期経営計画の進捗状況

3

2022年3月期 連結決算概要 及び
2023年3月期 連結業績予想



2022年3月期連結決算総括

2022年3月期連結業績は、営業収益「微増」、営業利益「増益」

営業収益

1,353億円、前期比較0.5%増、約6.6億円の増収

コロナショックからの回復により小口物量が伸長、3PL事業の安定拡大やM & Aの寄与もあり、増収となったが、収益認識基準適用による影響もあり、微増。

営業利益

73億円、前期比較14.2%増、約9.1億円の増益

燃料価格高騰による燃料コストの増加があったものの、営業収益の増収効果に加え、外注費の内製化をはじめとする徹底したコストコントロール機能の強化につとめた結果、増益。

- ◇グループの物流リソースの相互連携・活用を推進
- ◇総合的なロジスティクスサービスの提供にむけた積極的な営業活動の展開
- ◇DXによる業務効率化や生産性の向上を推進



2022年3月期連結決算の概要

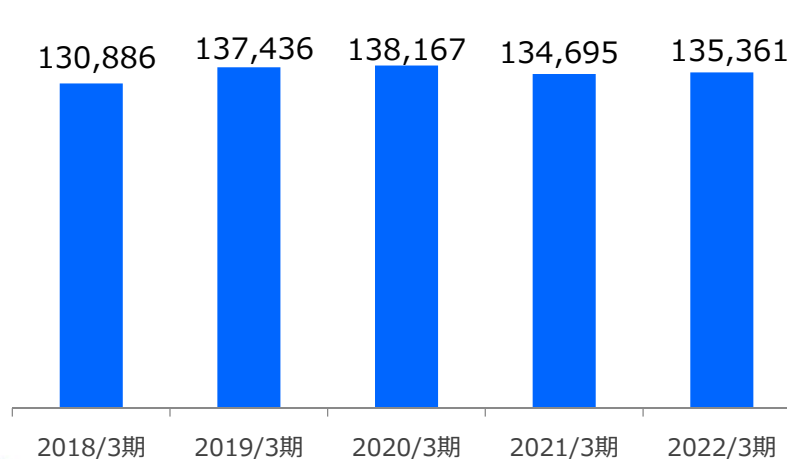
営業利益率は前期4.8%から当期5.4%に向上

(単位：百万円、%)

	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	前期増減率
営業収益	130,886	137,436	138,167	134,695	135,361	0.5%
営業利益	5,631	7,275	6,824	6,455	7,369	14.2%
営業利益率	4.3	5.3	4.9	4.8	5.4	+0.6P
経常利益	6,110	7,781	7,329	7,146	7,906	10.6%
経常利益率	4.7	5.7	5.3	5.3	5.8	+0.5P
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,159	4,539	4,125	4,660	5,110	9.7%
当期純利益率	2.4	3.3	3.0	3.5	3.8	+0.3P

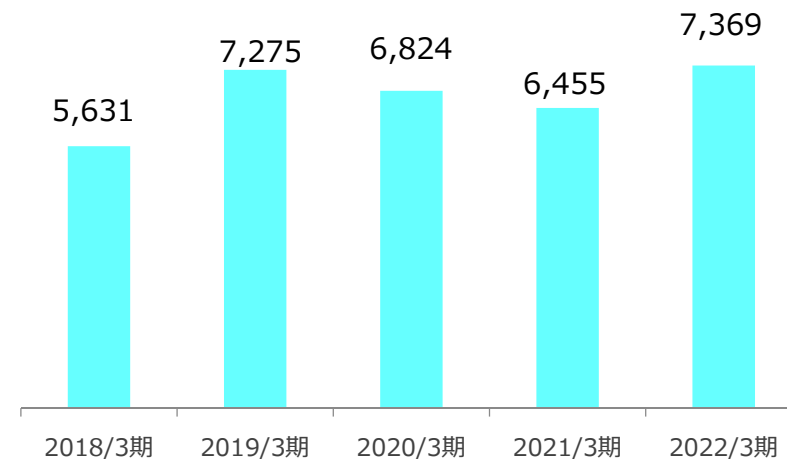
【営業収益】

(単位：百万円)



【営業利益】

(単位：百万円)



2022年3月期セグメント別決算概要

物流関連事業は前期比較3.2%増、販売事業が収益認識基準適用の影響により、前期比較50.0%減

(単位：百万円)

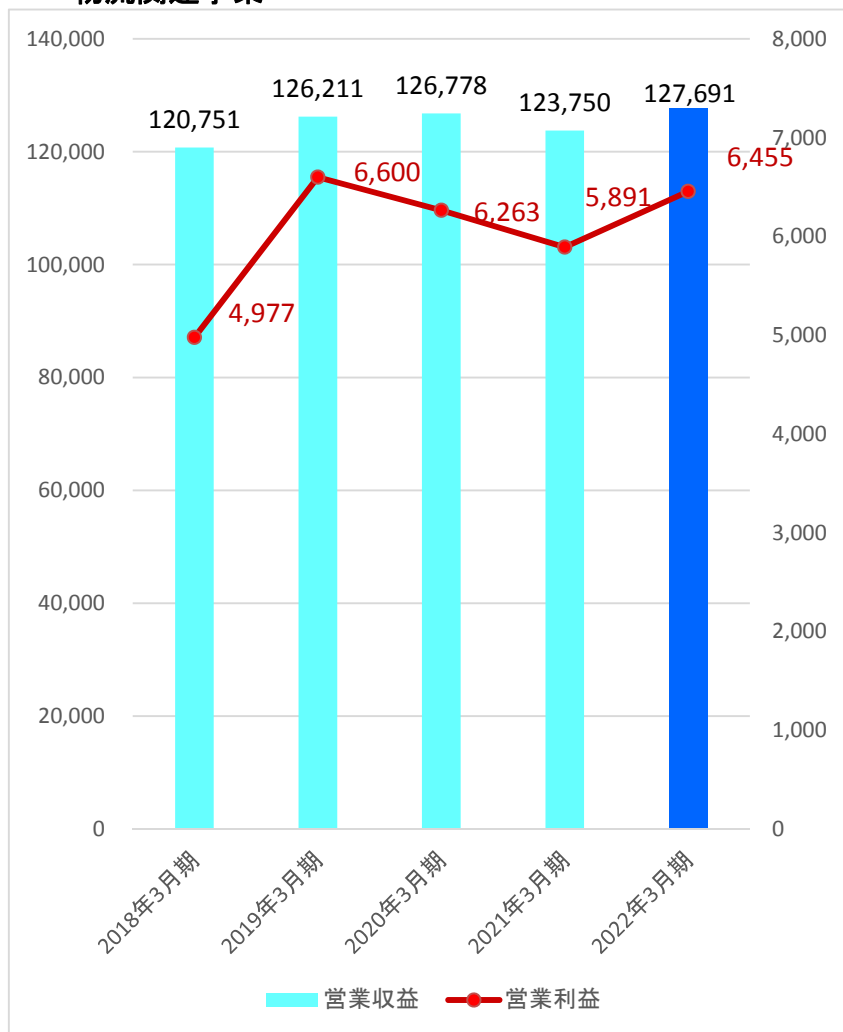
	2021年3月期		2022年3月期		増減	
	営業収益	構成比	営業収益	構成比	金額	増減率
物流関連事業	123,750	91.9%	127,691	94.3%	3,940	3.2%
貨物自動車運送事業 及び貨物利用運送事業	(89,097)	(66.2%)	(90,021)	(66.5%)	(924)	(1.0%)
倉庫事業	(30,019)	(22.3%)	(33,275)	(24.6%)	(3,256)	(10.8%)
港湾運送事業	(4,634)	(3.4%)	(4,393)	(3.2%)	(△240)	(△5.2%)
情報処理事業	3,162	2.3%	2,733	2.0%	△429	△13.6%
販売事業	6,048	4.5%	3,025	2.3%	△3,022	△50.0%
その他	1,734	1.3%	1,911	1.4%	176	10.2%
営業収益合計	134,695	100.0%	135,361	100.0%	665	0.5%



2022年3月期セグメント別決算概要

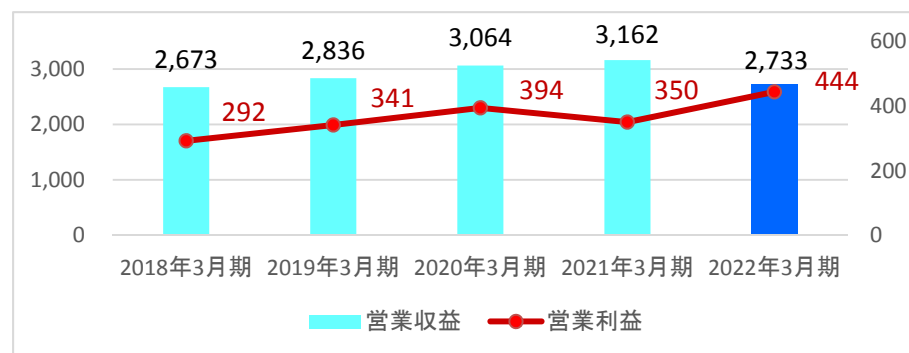
物流関連事業

(単位：百万円)

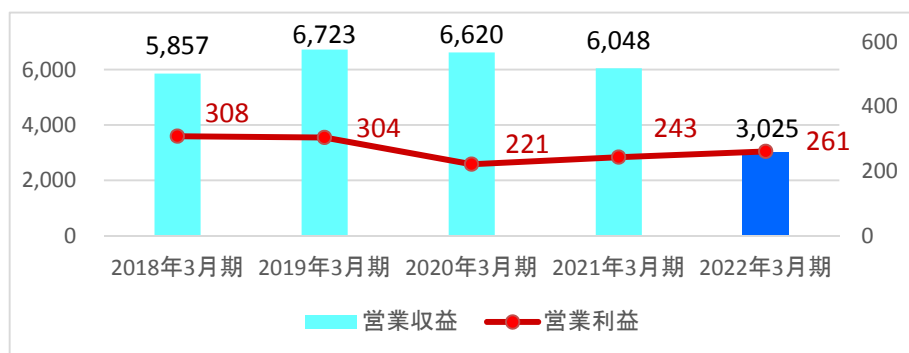


情報処理事業

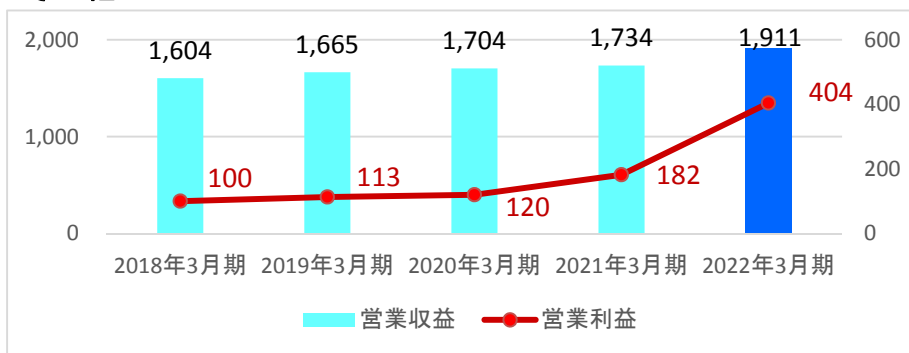
(単位：百万円)



販売事業

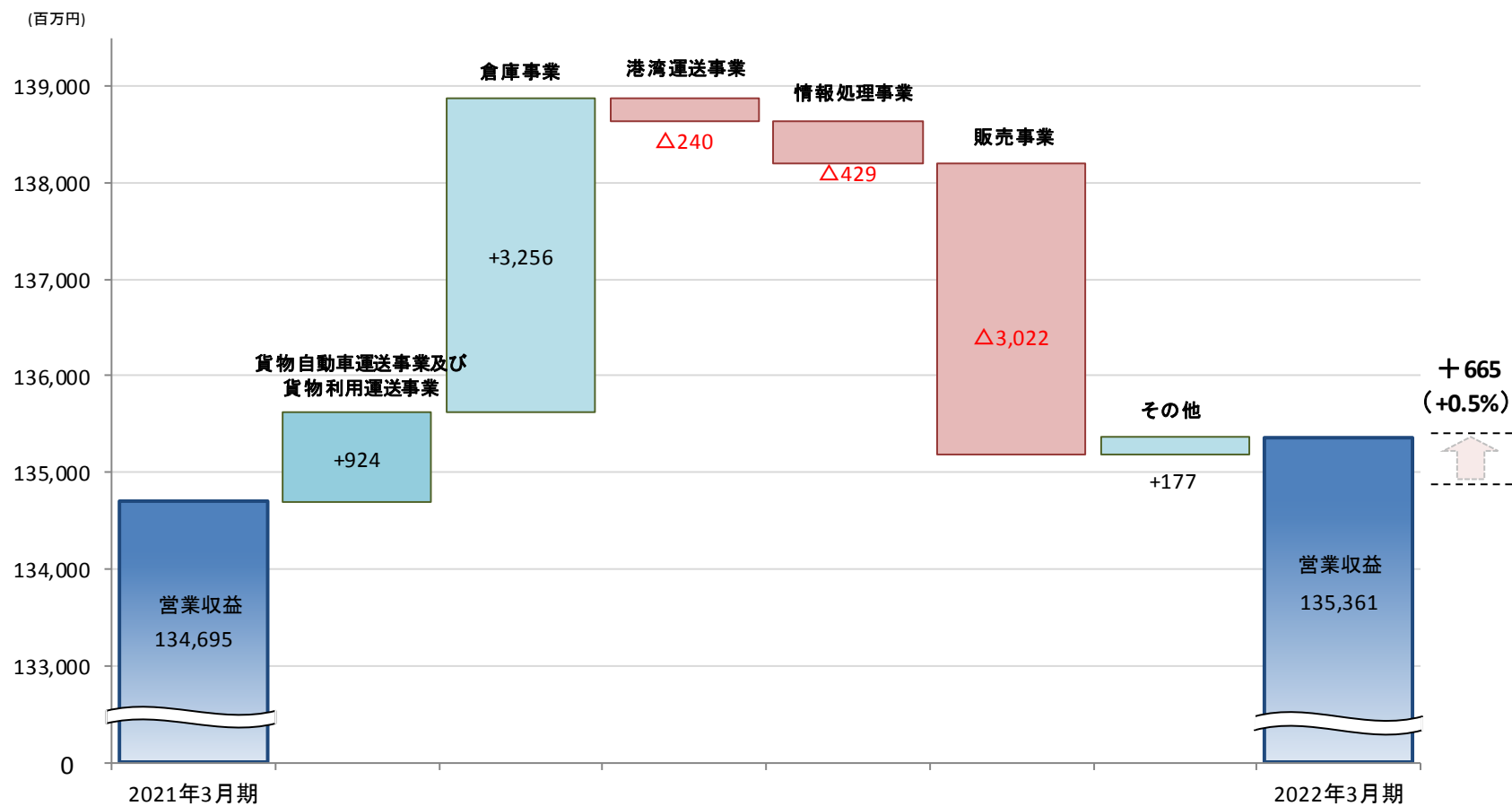


その他

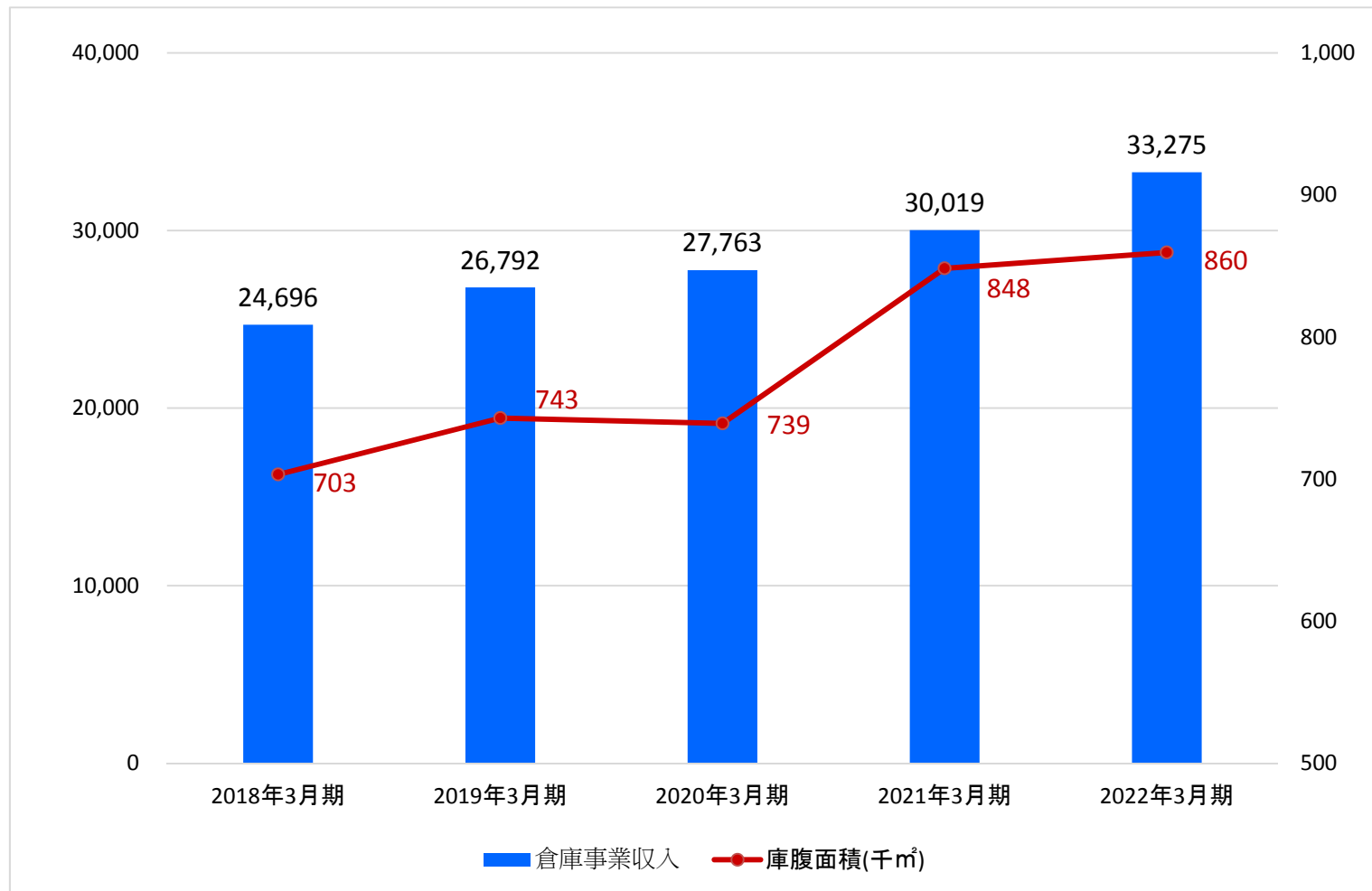


営業収益の増減要因

営業収益は前期比較0.5%増、約6.6億円の増収



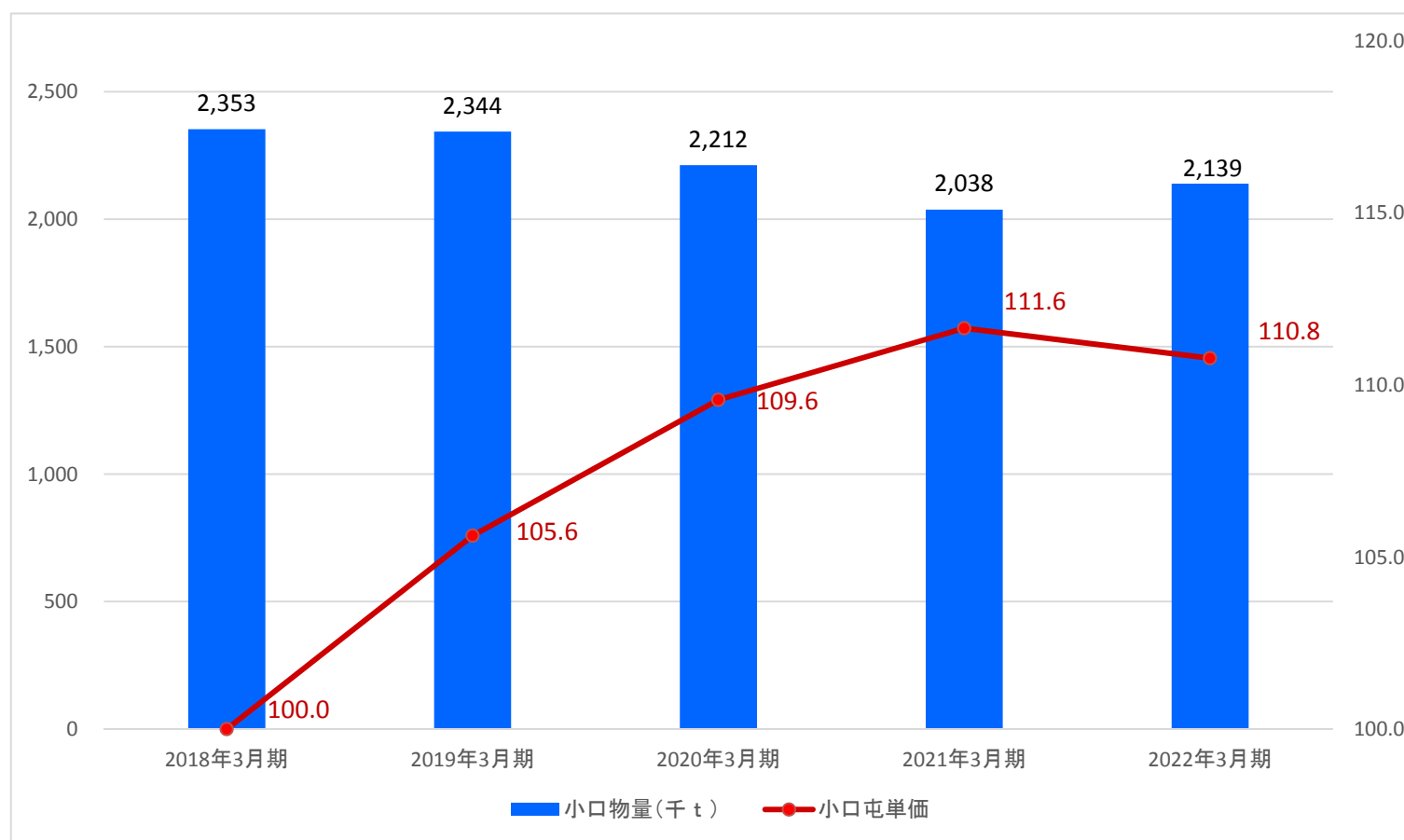
3PLの状況（収入・庫腹面積）



特別積合せ貨物運送事業の状況（小口物量と屯単価の推移）

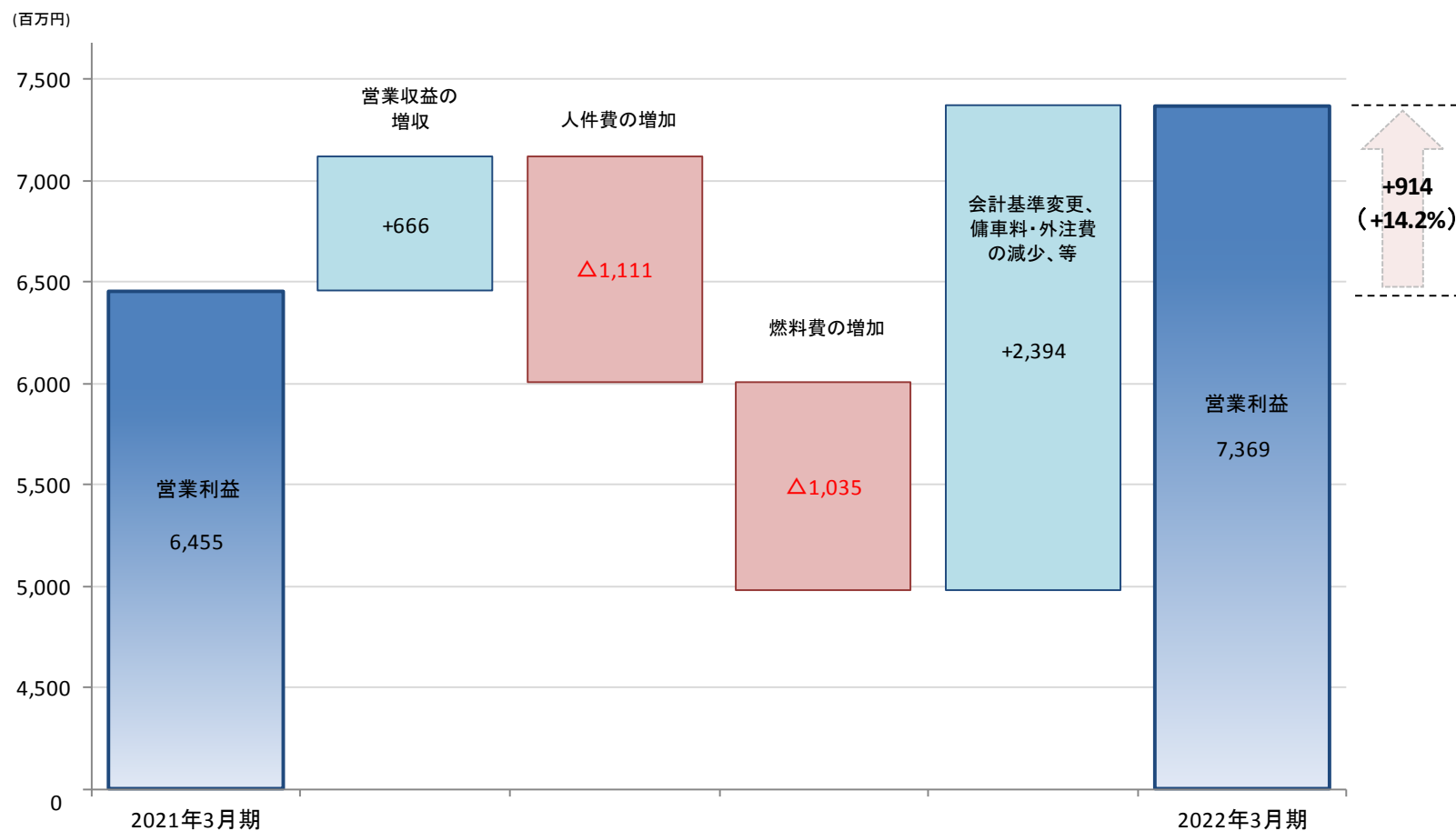
2021年度の小口物量は前年比5.0%増、屯単価は前年比0.8%減

小口物量は、コロナショックからの回復により、前年度を大きく上回ったが、半導体不足・部品供給遅れ、オミクロン株の感染拡大などで、物量の回復スピードが鈍化し、コロナ前の水準には戻っていない。



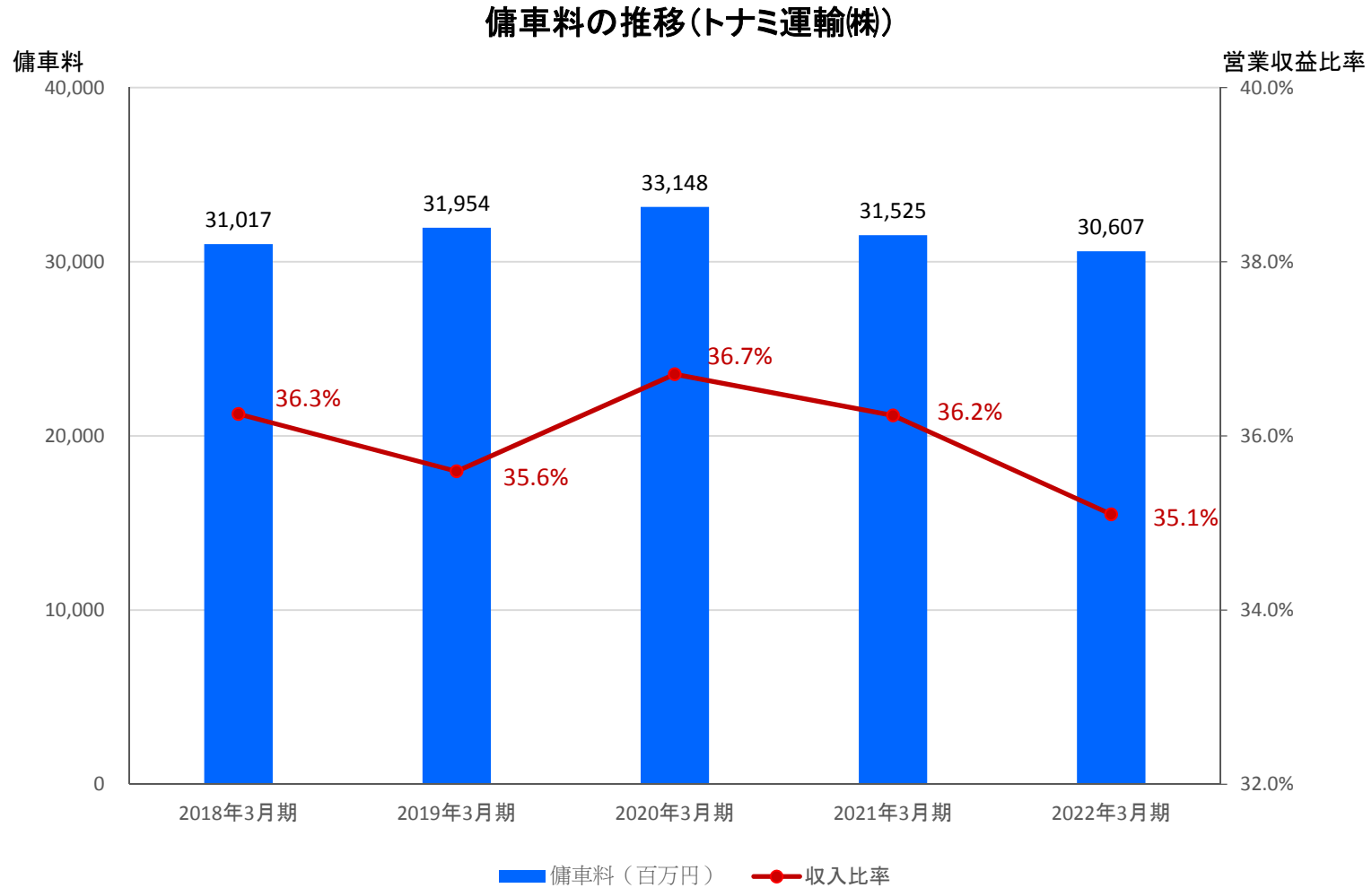
営業利益の増減要因

営業利益は前期比較14.2%増、約9.1億円の増益

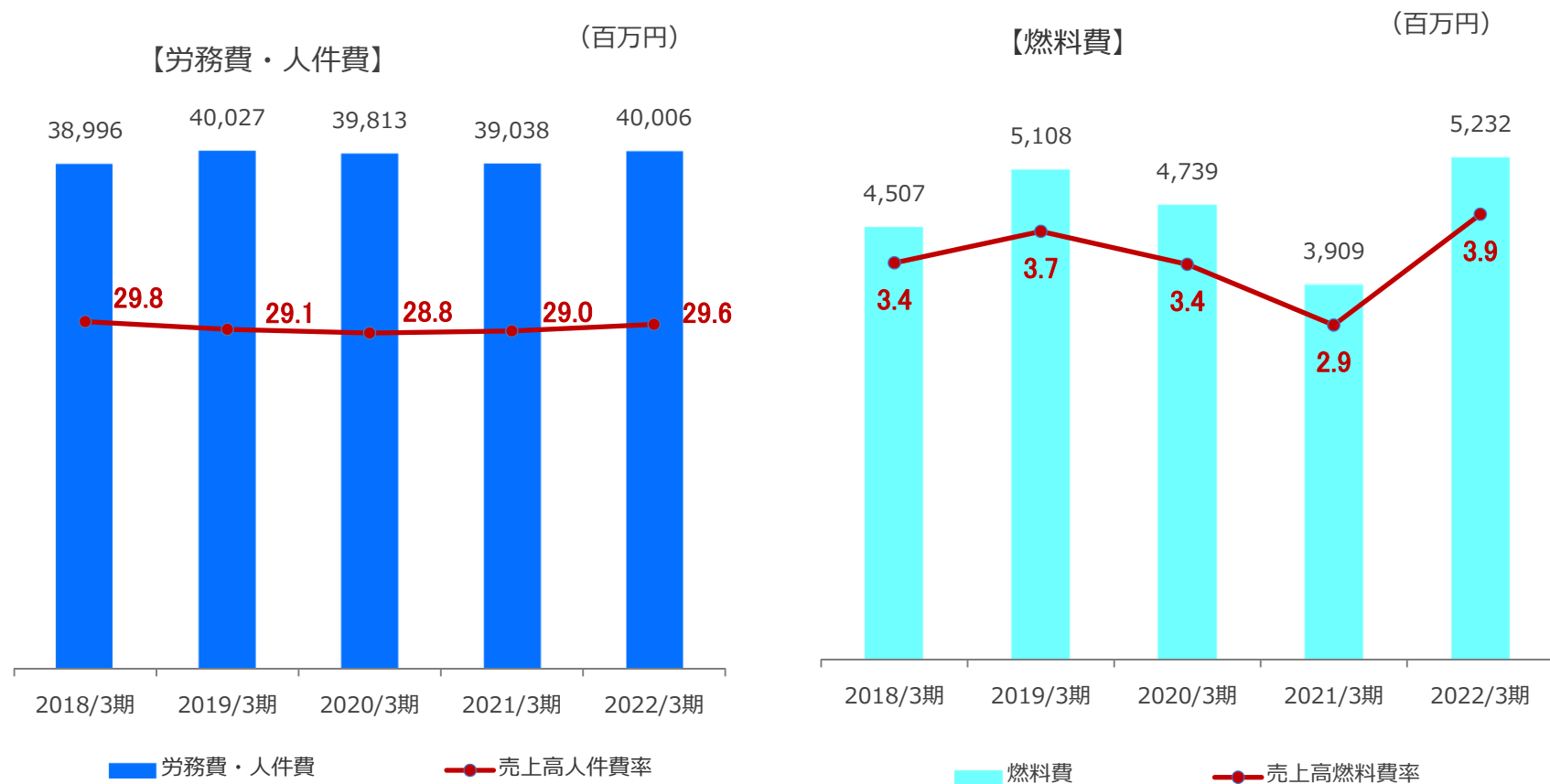


外部委託の状況

2021年度の備車料は前年比較約9億円減少



営業費用（人件費・燃料費）の推移



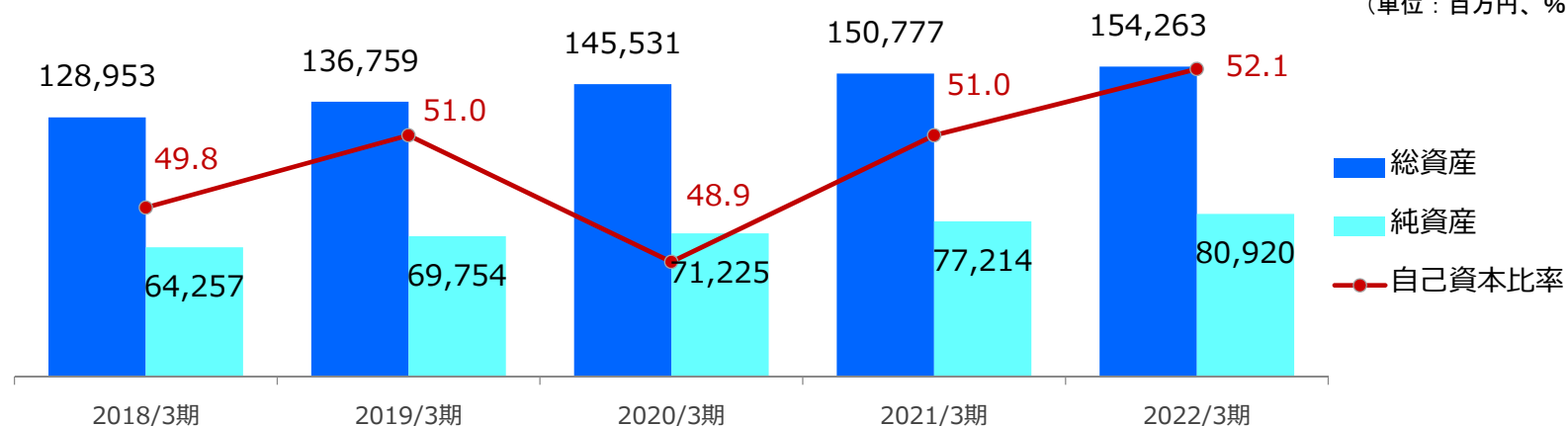
連結貸借対照表の概要

総資産は前期比較3,486百万円増加

(単位：百万円、%)

	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	前期増減
流動資産	42,644	45,871	58,480	54,174	57,818	3,643
固定資産	86,309	90,887	87,051	96,602	96,444	△158
資産合計	128,953	136,759	145,531	150,777	154,263	3,485
流動負債	34,612	39,632	38,193	36,392	34,252	△2,139
固定負債	30,083	27,372	36,112	37,170	39,090	1,919
負債合計	64,696	67,004	74,306	73,563	73,342	△220
純資産合計	64,257	69,754	71,225	77,214	80,920	3,705
負債純資産合計	128,953	136,759	145,531	150,777	154,263	3,485
自己資本比率	49.8	51.0	48.9	51.0%	52.1%	-

(単位：百万円、%)



2023年3月期連結業績予想の概要

営業収益は前期比較7.1%増、営業利益は前期比較5.8%増を予想

(単位：百万円)

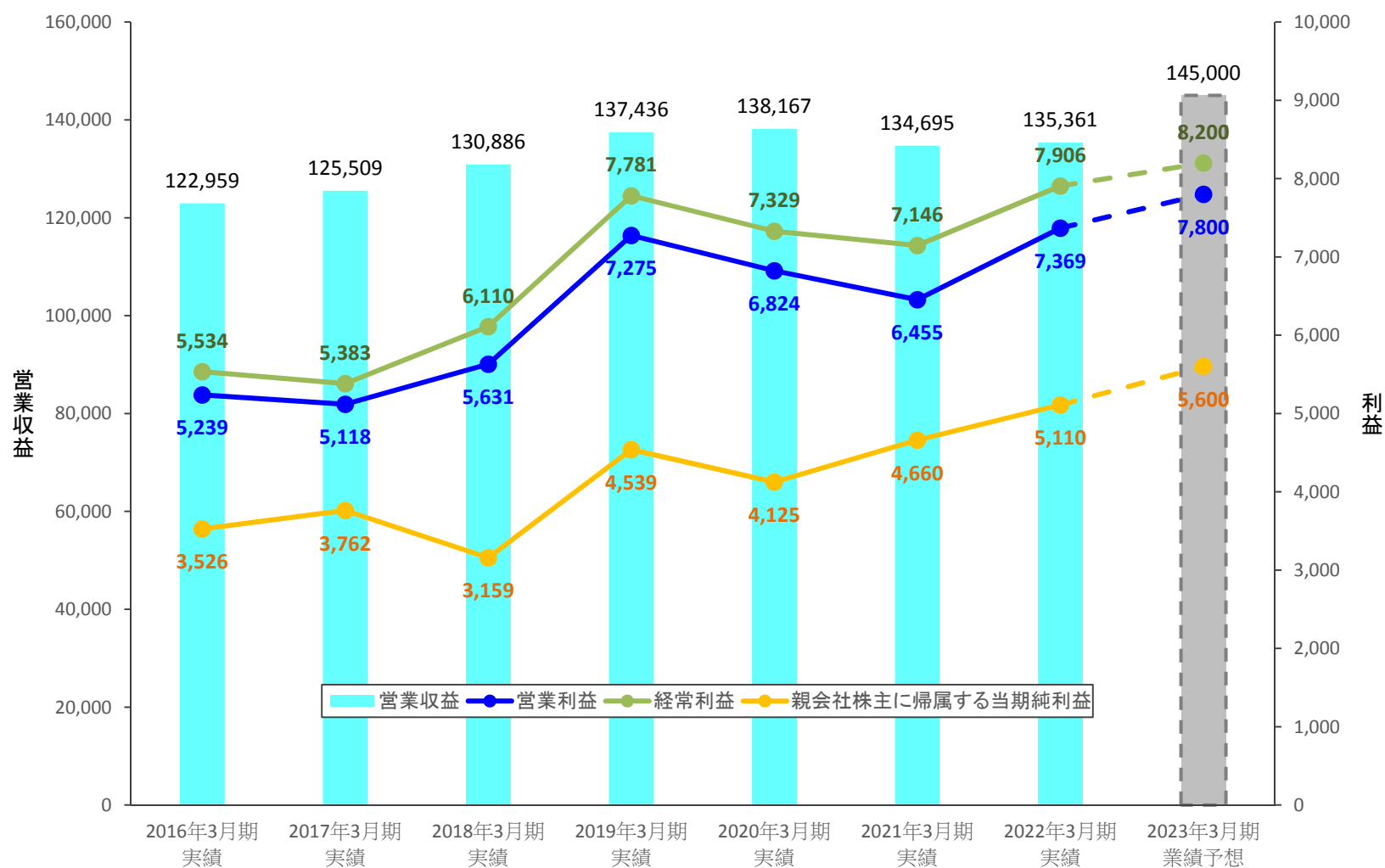
	2022年3月期 実績	2023年3月期 業績予想	前期増減	前期増減率
営業収益	135,361	145,000	9,639	7.1%
営業利益	7,369	7,800	431	5.8%
営業利益率	5.4%	5.4%	-	-
経常利益	7,906	8,200	294	3.7%
経常利益率	5.8%	5.7%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,110	5,600	490	9.6%
当期純利益率	3.8%	3.9%	-	-



営業収益・利益の推移

営業収益は増収基調、利益は増益基調で推移を予想

(単位: 百万円)



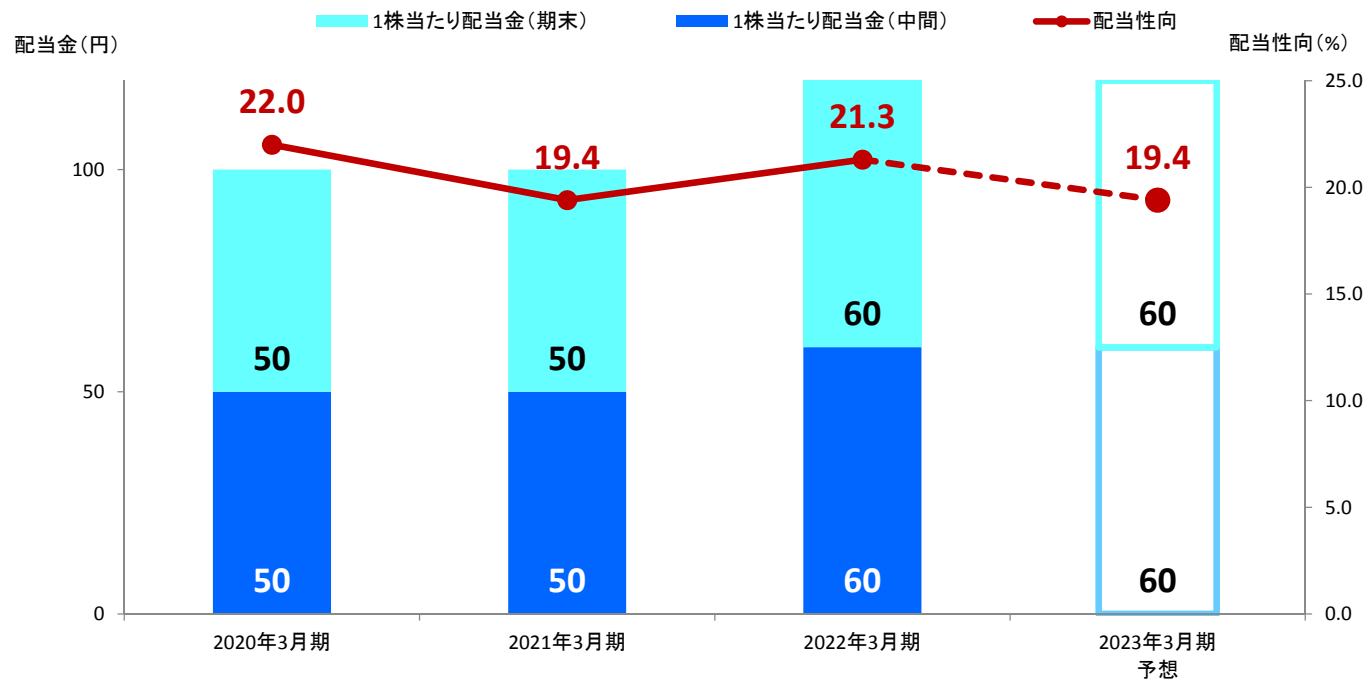
株主還元

配当政策の基本方針

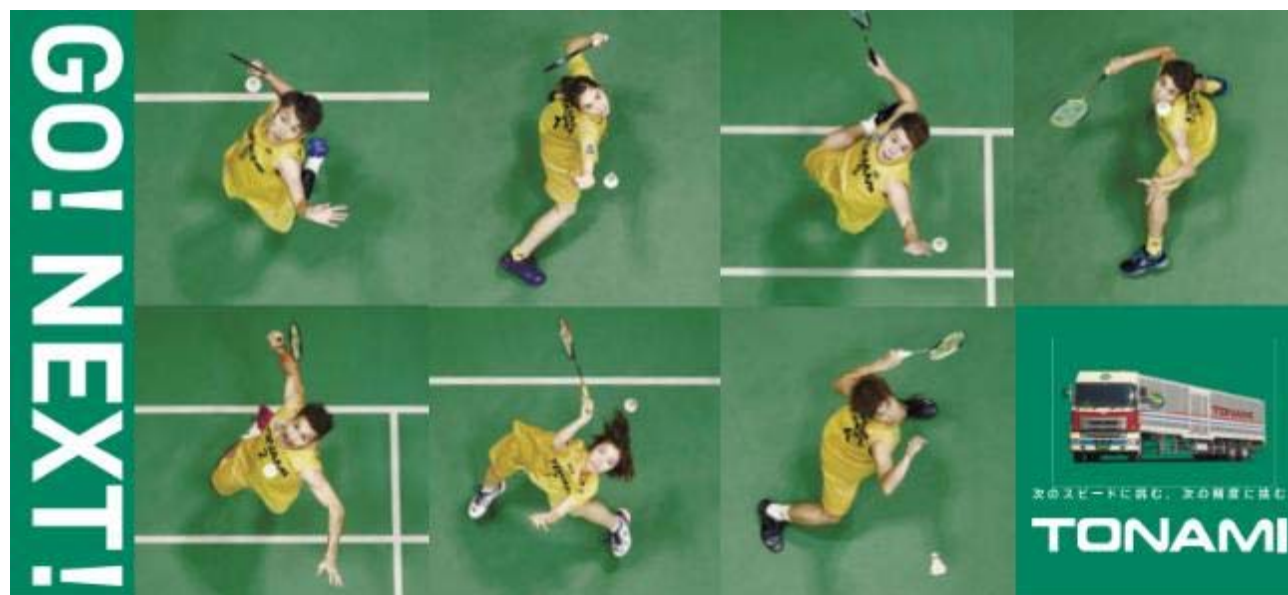
将来の事業展開に備えた成長投資の原資の確保

財務の健全性維持

キャッシュフローの水準等にも留意して、株主の皆様に対する安定配当を実施



ご清聴ありがとうございました



トナミホールディングス株式会社

【お問い合わせ先】 経営企画グループ

TEL 0766-32-1073

E-mail : kikaku@tonami.co.jp

ホームページ : <https://www.tonamiholdings.co.jp/>

■本資料の注意点

- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- ・本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製複製、または転載等を行わないようお願いいたします。

